

平成22年度 事業報告書

(平成23年6月8日)

財団法人 総合健康推進財団

1. 平成22年度理事会及び評議員会等会議の開催状況について

(1) 理事会の開催状況

| 会議名 | 開催日時・開催場所 | 議事内容 | 備考 |
|--------------|---|---|----|
| 第1回 定例理事会 | 平成22年6月8日(火) お茶の水 ホテルジュラク 2階 白鳥の間 | <p>1. 次の4議案が付議され、原案どおり承認された。</p> <p>第1号議案 平成21年度第2次収支補正予算(案)の件</p> <p>第2号議案 平成21年度事業報告(案)の件</p> <p>第3号議案 平成21年度決算報告(案)の件</p> <p>第4号議案 公益財団法人の認定申請(案)について</p> | |
| 第2回 定例理事会 | 平成23年3月28日(月) KKRホテル東京 10階平安の間 | <p>1. 次の8議案が付議され、原案どおり承認された。</p> <p>第1号議案 平成23年度事業計画(案)の件</p> <p>第2号議案 平成23年度収支予算(案)の件</p> <p>第3号議案 寄附行為の一部変更の件</p> <p>第4号議案 役員及び評議員等の報酬等並びに費用に関する規程の制定の件</p> <p>第5号議案 評議員の選任の件</p> <p>第6号議案 選考委員会の委員の選任の件</p> <p>第7号議案 役員の選任に伴う理事長、常務理事の選任の件</p> <p>第8号議案 公益財団法人の認定の申請に関する件</p> <p>2. 報告事項(社団法人・財団法人の改革と具体的スケジュール)</p> | |

(2) 評議員会の開催状況

| 会議名 | 開催日時・開催場所 | 議事内容 | 備考 |
|---------------------|--|--|----|
| <p>第1回 評議員会</p> | <p>平成22年6月8日(火) お茶の水 ホテルジュラク 2階 白鳥の間</p> | <p>1. 次の4議案が付議され、原案どおり承認された。</p> <p>第1号議案 平成21年度第2次収支補正予算(案)の件 第2号議案 平成21年度事業報告(案)の件 第3号議案 平成21年度決算報告(案)の件 第4号議案 公益財団法人の認定申請(案)について</p> | |
| <p>第2回 評議員会</p> | <p>平成23年3月28日(月) KKRホテル東京 10階平安の間</p> | <p>1. 次の6議案が付議され、原案どおり承認された。</p> <p>第1号議案 平成23年度事業計画(案)の件 第2号議案 平成23年度収支予算(案)の件 第3号議案 寄附行為の一部変更の件 第4号議案 役員及び評議員等の報酬等並びに費用に関する規程の制定の件 第5号議案 役員の選任の件 第6号議案 公益財団法人の認定の申請に関する件</p> <p>2. 報告事項</p> <p>(1) 評議員及び選考委員会の委員の選任について (2) 社団法人・財団法人の改革と具体的スケジュール</p> | |

(3) 各種委員会の開催状況

| 会議名 | 開催日時・開催場所 | 議事内容 | 備考 |
|-------------------------------------|--|---|----|
| <p>選考委員会 ・実施事業審査会の合同 会議</p> | <p>平成22年11月30日(火) 全農薬ビル 9階会議室</p> | <p>1. 平成22年度(第27回)一般研究奨励助成対象者の選考審査及び入選者の決定について (1) 助成対象者11件、(他に次点1件) (2) 1件当たり上限100万円</p> <p>2. 入選者の公表及び助成金の交付について</p> <p>3. 報告事項 (1) 平成23年度(第28回)一般研究奨励助成応募要項(案)について (2) 平成21年度第26回研究報告書の作成について</p> <p>(参考) 昭和59年度(第1回)～平成22年度(第27回) 一般研究奨励助成事業 助成対象件数 338件 助成金額 282,977千円</p> | |
| <p>25周年誌 編集委員会</p> | <p>平成22年11月4日(木) 全農薬ビル 4階 財団事務所会議室</p> | <p>1. 財団25周年誌の編集方針について</p> | |

2. 平成22年度事業活動の状況について

本財団寄附行為第4条に掲げるところによる平成22年度事業の活動については、次のとおりであります。

(1) 健康科学、予防医学等に関する分野の研究者への助成事業

| 事業内容 | 応募方法等 | 応募件数 | 助成件数 | 1件当り 上限助成額 | 予算執行額 |
|----------------------------|----------------------------------|------|------|---------------|-------------|
| 平成22年度(第27回) 一般研究奨励助成事業 | 一般公募(8月1日～ 10月15日)による個 別助成 | 157件 | 11件 | 千円 1,000 | 千円 9,530 |

ア. 研究助成の対象項目

研究助成の対象は、総合的に「健康」に役立つ次の分類による研究としております。

なお、疾病の治療に直接関与する研究は助成の対象にしておりません。

| 分類 | 研究課題 | 平成22年度 応募件数 |
|-----------|--|----------------|
| ① 栄養と健康 | 健康増進に関する具体的な手法の研究。 | (1) 14件 |
| ② 老化と健康 | 老化に起因する健康障害の予防に関する研究。(体力、筋力、頭脳力、行動力など) | (6) 45件 |
| ③ 保健対策と健康 | 疾病予防、特に生活習慣病予防および健康管理手法の開発などに関する調査研究。 | (1) 62件 |
| ④ 衣食住と健康 | 衣類の衛生、食中毒の予防、シックハウス病などの対策に関する研究。 | (1) 7件 |
| ⑤ 代替医療と健康 | 代替医療ならびに伝統医療などの健康との関わりを解明する研究。(漢方、アーユルヴェーダーなど) | (1) 21件 |
| ⑥ 生活環境と健康 | 温暖化、大気汚染、水質汚濁など、環境の変化に起因する健康障害に関する調査研究。 また、地震など自然災害に起因する健康障害の予防に関する研究。(カウンセリングなど) | (1) 8件 |
| 計 | 〔分類及び研究課題については、平成16年10月27日開催の一般研究奨励助成事業に関する検討会で決定されております。〕 | (11) 157件 |

(注)平成22年度応募件数欄の()内は、助成件数であります。

イ. 平成 22 年度 第 27 回一般研究奨励助成対象 研究者

[助成対象 11 名]

(五十音順・敬称略)

| | 氏 名 | 所 属 機 関 | 研 究 課 題 | 助成金額 (千円) |
|---------------------------------|-----------------|---|---|--------------|
| 1 | 阿江竜介 (32 歳) | 自治医科大学 地域医療 学センター 総合診療部 医師 | 高齢者福祉施設のスタッフが利用者 の医療受診を決断する主要基準とそ の信頼性・妥当性の検証 | 800 |
| 2 | 池添冬芽 (39 歳) | 京都大学大学院 医学研究 科 人間健康科学系専攻 助教 | 加齢による体幹・下肢筋の筋萎縮と日 常生活自立度との関連に関する研究 －高齢者の動作能力に応じた運動療 法の確立を目指して－ | 850 |
| 3 | 池邊一典 (48 歳) | 大阪大学歯学部附属病院 咀嚼補綴科 講師 | 高齢者における咀嚼機能と運動能力 ならびに認知機能との関係 | 1,000 |
| 4 | 海老原孝枝 (46 歳) | 東北大学加齢医学研究所 老年医学研究分野 助教 | 高齢者の口腔モイスチャーバランスか らみた口腔健康と誤嚥予防の研究 | 1,000 |
| 5 | 片桐一元 (50 歳) | 獨協医科大学越谷病院皮 膚科 教授 | 衣類による皮膚刺激性、搔痒誘導性 を明示するための基準作成 | 1,000 |
| 6 | 熊谷秋三 (56 歳) | 九州大学健康科学センタ ー 教授 | 高齢者の身体活動量の実態とうつ・認 知機能との関連性 | 900 |
| 7 | 清野薫子 (31 歳) | 東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 国際 保健医療協力学分野 助教 | 高齢者の大都市居住における暑熱環 境と熱中症発症に関する調査研究 | 880 |
| 8 | 平野健一 (35 歳) | 名古屋大学 医学部 整形 外科 医員 | ロコモティブシンドロームと脊椎疾患・ 脊椎アライメントとの関連性調査ーロ コモティブシンドロームからの脱却・予 防を目指して | 700 |
| 9 | 堀江重郎 (49 歳) | 帝京大学医学部泌尿器科 学講座 主任教授 | 高齢者のライフデザイン支援指標の 開発 | 800 |
| 10 | 宮地元彦 (45 歳) | 独立行政法人国立健康・栄 養研究所 プロジェクトリーダー | ヨガが動脈硬化および自律神経調整 に及ぼす影響 | 800 |
| 11 | 村木重之 (39 歳) | 東京大学医学部附属病院 臨床運動器医学講座 特任教授 | 高齢者における転倒の発生率および 危険因子の解明 | 800 |
| 計 11 研究課題(研究助成期間平成23年1～12月の1年間) | | | | 9,530 |

(2) 健康科学、予防医学等に関する分野の学会、研究会および講演会、シンポジウム等への助成事業

| 事業内容 | 団体名 | 学会・研究会名及び主題 | 開催日時・開催場所 | 予算執行額 | 備考 |
|----------|--|----------------------------|--|--------|----|
| 学会への助成事業 | 第 69 回 日本公衆衛生学会総会 (学会長大井田隆) 日本大学医学部社会医学系公衆衛生学教授 | テーマ：公衆衛生の発展に向けて～調査研究から政策へ～ | 平成 22 年 10 月 27 日(水) ～29 日(金) 東京国際フォーラム (東京都千代田区) | 800 千円 | |
| 計 | | | | 800 千円 | |

(3) 健康科学、予防医学等に関する調査、研究事業

(4) 健康科学、予防医学、健康教育等に関する普及啓発事業及び出版物の発行事業

| 事業内容 | 出版物等 | 備考 | | | | | | | | |
|--------------|--|----------|----------|----------|----------|--------|----------|----------|----------|--|
| 研究報告書等の出版、発行 | 平成 20 年度(第 25 回)一般研究奨励助成事業の研究報告書 500 部 (A4 判) を平成 22 年 6 月に発行 医科大学、研究機関等に配布いたしました。 | | | | | | | | | |
| 広報事業活動事業 | 財団ホームページ(平成 19 年 11 月から開設)を通じた情報提供。 ・ http://s-kenko.org/ ・ 業務、財務および研修事業等の情報を提供いたしました。 | | | | | | | | | |
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>平成 20 年度</th> <th>平成 21 年度</th> <th>平成 22 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アクセス件数</td> <td>20,060 件</td> <td>24,460 件</td> <td>30,227 件</td> </tr> </tbody> </table> | 年 度 | 平成 20 年度 | 平成 21 年度 | 平成 22 年度 | アクセス件数 | 20,060 件 | 24,460 件 | 30,227 件 | |
| | 年 度 | 平成 20 年度 | 平成 21 年度 | 平成 22 年度 | | | | | | |
| アクセス件数 | 20,060 件 | 24,460 件 | 30,227 件 | | | | | | | |
| 財団パンフレットの配付 | | | | | | | | | | |

(5) 協賛等

平成 22 年度中に関係団体等が実施した次の事業に対して協賛等の財団名義使用の承認を行いました。

| 名義の種類 | 団体名 | 事業内容 | 開催日時・開催場所 | 備考 |
|-------|--|---------------------------------------|---|----|
| 協 賛 | 西日本国際福祉機器 展 実行委員会 (会長(北九州市長)) 北橋 健治 | P. P. C. 2010 第 12 回西日本国際福祉機器展 | 平成 22 年 11 月 11 日(木) ~11 月 13 日(土) 西日本総合展示場新館 (北九州市) | |
| 後 援 | | | | |

(6) 保健福祉研修センターの運営事業

| 施設名 | 事業内容 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|--------------|------|----|-----------------|----|--------------|--------|----|-----------|----|--------------------------|----|--|---------------------------------|-----|--|
| <p>保健福祉研修センター</p> <p>・企画室 (東京都港区)</p> <p>・九州事務局 (熊本市)</p> <p>・北海道事務局 (札幌市)</p> | <p>1. 講座研修等の教育事業</p> <p>○ 厚生労働省の指定による、教育訓練給付制度の指定講座 指定講座6講座(平成23年4月現在)</p> <table border="1" data-bbox="437 450 1481 786"> <thead> <tr> <th data-bbox="437 450 1082 499">教育訓練講座名</th> <th data-bbox="1082 450 1241 499">実施方法</th> <th data-bbox="1241 450 1481 499">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="437 499 1082 548">ホームヘルパー養成研修1級課程</td> <td data-bbox="1082 499 1241 548">通学</td> <td data-bbox="1241 499 1481 548" rowspan="3">北海道事務局 実施</td> </tr> <tr> <td data-bbox="437 548 1082 598">" 2級課程</td> <td data-bbox="1082 548 1241 598">通学</td> </tr> <tr> <td data-bbox="437 598 1082 647">" 1, 2級課程</td> <td data-bbox="1082 598 1241 647">通学</td> </tr> <tr> <td data-bbox="437 647 1082 719">介護職員基礎研修課程訪問介護員養成研修2級修了者</td> <td data-bbox="1082 647 1241 719">通学</td> <td data-bbox="1241 647 1481 719"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="437 719 1082 786">介護職員基礎研修課程訪問介護員養成研修1級・2級修了者の2講座</td> <td data-bbox="1082 719 1241 786">通信制</td> <td data-bbox="1241 719 1481 786"></td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) 訪問介護員養成研修(1級、2級、介護職員基礎研修)</p> <p>(2) 接遇・介助養成研修</p> <p>ア. ケア輸送サービス従事者研修 } 高齢者・障害者向けの移動を手助けする適切なケア輸送サービスを提供するため、必要な知識、技能を有する従事者(タクシー運転手等)を養成し、もって高齢者等の自立の促進及び介護者の負担軽減を図ることを目的とした研修。</p> <p>イ. ケア理容師養成研修 } 訪問理容サービスや理容店舗において、高齢者・障害者等の心身の状況や多様化するニーズに適応するケア理容サービスを提供するため、必要な知識、技能を有する「ケア理容師」を養成することを目的とした研修。</p> <p>ウ. 高齢者、障害者接遇介助研修(ハートフルアドバイザー養成研修) } サービス業(ホテル、デパート等)等において、高齢者・障害者の心身の状況や多様化するニーズに適応する接客、接遇サービスを提供するため、必要な知識、技能を有するサービス従事者を養成することを目的とした研修。研修終了者には「ハートフルアドバイザー」として、ハート型の認定バッジを授与。</p> <p>(3) 福祉用具専門相談員指定講習 } 特定福祉用具販売事業及び特定介護予防福祉用具販売事業等において、事業所としての指定を受けるために必要な福祉用具専門相談員の資格取得を目的として講習</p> | 教育訓練講座名 | 実施方法 | 備考 | ホームヘルパー養成研修1級課程 | 通学 | 北海道事務局 実施 | " 2級課程 | 通学 | " 1, 2級課程 | 通学 | 介護職員基礎研修課程訪問介護員養成研修2級修了者 | 通学 | | 介護職員基礎研修課程訪問介護員養成研修1級・2級修了者の2講座 | 通信制 | |
| 教育訓練講座名 | 実施方法 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ホームヘルパー養成研修1級課程 | 通学 | 北海道事務局 実施 | | | | | | | | | | | | | | | |
| " 2級課程 | 通学 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| " 1, 2級課程 | 通学 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 介護職員基礎研修課程訪問介護員養成研修2級修了者 | 通学 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 介護職員基礎研修課程訪問介護員養成研修1級・2級修了者の2講座 | 通信制 | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 施設名 | 事業内容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|---|---------|---------|------|------|-------------|-------|-------------|----|-----------|---------|---------|------|------|-----|--|--|--|--|--|---|-------|-----|--|--|--|--|--|---|-----|---|---|---|--|--|--|------|--|---|---|---|---|--|
| | <p>(4) ○医療機器販売業・賃貸業管理者基礎講習（平成17年度から九州事務局実施） ○医療機器修理業責任技術者基礎講習、医療機器販売・賃貸管理者及び修理業責任技術者の継続研修（平成18年度から九州事務局実施）</p> <p>(5) 介護、健康講座 〔健保組合、共済組合等の職員の福利厚生事業として、介護の基本、認知症の理解と適切な介護及び生活習慣病予防、健康増進講座等〕</p> <p>(6) サービス管理責任者研修（平成19年度から九州事務局実施） 〔障害福祉サービスを提供する事業者等で、サービスの質の確保に必要な知識、技能を有するサービス管理者の養成を図ることを目的とした研修〕</p> <p>(7) ガイドヘルパー養成研修、難病患者等ホームヘルパー養成研修、認知症高齢者ケア研修及びその他の講座、研修</p> <p>2. 介護サービス情報の公表事業等 〔利用者の介護サービス事業所の選択(比較検討)を支援するため、必要な情報は第三者(調査員)が調査、その情報を公表。平成21年度は50介護サービス実施〕 ○平成18年度から九州事務局実施 指定調査機関 8県 —— 茨城県、千葉県、神奈川県、静岡県、愛知県、兵庫県、熊本県、大分県</p> <p>3. 介護支援専門員研修 〔介護支援専門員として一定の実務を経験した後に、実務従事者として必要な技術、技能の研さんを図ることで介護支援専門員の実務能力の向上を図る研修。また、現任の介護支援専門員に対して必要に応じた専門知識、技術の習得を図ることにより、その専門性を高める研修。〕</p> <table border="1" data-bbox="454 1442 1493 1825"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="5">介護支援専門員</th> <th rowspan="2">主任介護支援専門員研修</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>実務従事者基礎研修</th> <th>専門研修課程Ⅰ</th> <th>専門研修課程Ⅱ</th> <th>更新研修</th> <th>実務研修</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>茨城県</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td rowspan="4">企画室実施</td> </tr> <tr> <td>群馬県</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>東京都</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>神奈川県</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 地域保健福祉サービス情報の提供（企画室実施） 〔各市町村が独自で取り組んでいる保健福祉サービスについて、全国1798市区町村の情報「あなたの町の保健福祉サービス情報」をデータベース化〕</p> | 区分 | 介護支援専門員 | | | | | 主任介護支援専門員研修 | 備考 | 実務従事者基礎研修 | 専門研修課程Ⅰ | 専門研修課程Ⅱ | 更新研修 | 実務研修 | 茨城県 | | | | | | ○ | 企画室実施 | 群馬県 | | | | | | ○ | 東京都 | ○ | ○ | ○ | | | | 神奈川県 | | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 区分 | 介護支援専門員 | | | | | 主任介護支援専門員研修 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 実務従事者基礎研修 | 専門研修課程Ⅰ | 専門研修課程Ⅱ | 更新研修 | 実務研修 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 茨城県 | | | | | | ○ | 企画室実施 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 群馬県 | | | | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東京都 | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 神奈川県 | | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

平成 22 年度事業実績

| 事業区分 | 実施件数 | 受講者数等 |
|------------------------------|-------|----------|
| 1. 講座研修等の教育事業 | (358) | (23,258) |
| | 363 | 23,557 |
| 2. 介護サービス情報の公表調査事務 (実施件数) | | (3,731) |
| | | 4,733 |
| 3. 介護支援専門員研修 | (52) | (5,362) |
| | 37 | 4,242 |

(注) () 内は、平成 21 年度事業実績数であります。

(7) 食品開発分析センターの運営事業

| 施設名 | 事業内容 | 備考 |
|------------------------|--|----|
| 食品開発分析センター (埼玉県八潮市) | 1. 研究開発事業 (1) 健康食品等の開発研究 (2) 生活環境の向上に役立つ食品素材の研究開発 2. 検査分析事業 (1) 微生物検査 (2) 食品及び食品添加物等の分析 3. 食品の製造にかかる技術実施指導事業 | |

平成 22 年度事業実績

| 区分 | 件数 | 受託社数 | 備考 |
|---------------------|--------------------|-----------|------------------|
| 1. 食品開発研究及び 食品試作 | (0) 0 | (0) 0 | |
| 2. 食品分析・検査 | (10,406) 11,123 | (9) 10 | 一般分析、特定分析、微生物検査等 |

(注) () 内は、平成 21 年度事業実績数であります。